

11.6インチ コンパクトテレビ

Wizz WCM-TV1120

取扱説明書

© 2023 DAINICHI ELECTRONICS CO.,LTD.

目次

使用上の注意	2～3
使用前の設定	
初期設定の主な流れ	3
準備する	
製品内容	4
各部の名称	4～5
リモコンを使う	5
リモコンの機能一覧	6
ACアダプタを使う	7
本体起動方法	7
本体設置方法	7
テレビを見る	
テレビを見る前に	8
miniB-CASカードを入れる	8
アンテナを準備する	9
基本的な使い方	10
番組表を使う	11～12
リモコンボタン操作について	13～15
本体ボタン操作設定	15
本体各種設定	16～17
外部端子	
イヤホン(別売)を使用する	18
外部機器(AVケーブル)を使用する	18
外部機器(USB)を使用する	18
外部機器(HDMI入力)を使用する	19
録画する	19～22
その他	
故障かな?と思ったら	23～24
お手入れについて、製品の廃棄について	24
主な仕様	25

使用上の注意 正しく安全にご使用いただくために必ずお読みください

	警告	この表示を無視して誤った取扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。
	注意	この表示を無視して誤った取扱いをすると、人が損害を負う可能性および物的損害の発生が想定される内容を示しています。

■ 本体、電源アダプタについて

		火災・感電の原因となりますので、本体やACアダプタが異常なとき(煙が出ている、異常に熱い、変なにおいがする)は、ただちにご使用をやめて、ACアダプタをコンセントから抜いてください。
		火災や感電の原因となりますので、絶対に分解や改造等を行わないでください。
		火災や感電の原因となりますので、本体内部に水や異物が入ったときは、ただちにご使用を中止し、ACアダプタをコンセントから抜いてください。特にお子様のいるご家庭ではご注意ください。
		火災や感電の原因となりますので、電源プラグはコンセントの根元までしっかり差し込んでください。また、電源プラグに濡れた手で触れないでください。
		ケガや感電の原因となりますので、お手入れの際は必ずACアダプタを抜いてください。また、雷が鳴っているときは、本体、ACアダプタに触れないでください。落雷すると、感電する恐れがあります。
		火災や感電の原因となりますので、本製品が破損した場合は、そのままご使用にならず、ACアダプタをコンセントから抜いてください。
		本製品を指定された、電源電圧以外でご使用にならないでください。指定以外の電源電圧で使用すると、火災、感電、故障の原因になります。
		本製品を水で濡らしたり、水滴のかかる場所に置かないでください。海岸や川岸などの水辺や雨天、降雪時の窓辺のご使用や設置にはご注意ください。また、風呂場や厨房、サウナなど高温多湿な場所ではご使用にならないでください。内部に水が入ると火災、感電、故障の原因になります。

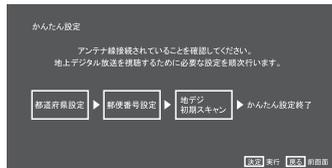
		本体を傾いた場所や不安定な場所に設置しないでください。本体が落下して、破損やケガをする原因になります。
		本体の内部に異物を入れないでください。特にお子様のいるご家庭ではご注意ください。また、本製品を乳幼児には触れさせないでください。故障や火災、感電の原因になります。
		本体を持ち運ぶときは、過度の衝撃や振動を与えないでください。故障や破損の原因になります。
		ACアダプタを傷つけたり、破損、切断、加工をしないでください。また、ACアダプタを束ねたり、延長、固定、タコ足配線で使用しないでください。発熱などにより、火災、故障の原因になります。ACアダプタが傷ついている場合は、ただちにご使用をやめてください。火災や感電の原因になります。
		本体を移動させるときは、ディスクを取り出し、ACアダプタをコンセントから抜いてください。また、長期の外出をするときや長期間ご使用にならないときは、安全のため、必ずACアダプタをコンセントから抜いてください。火災などの原因となります。
		リモコンの電池は極性の向きを正しく入れてください。誤って入れると、破裂、液漏れの原因になります。また、電池を加熱、分解すると破裂する危険があります。
		通電中の本体やACアダプタに長時間触れないでください。長時間皮膚が触れたままになっていると、低温やけどの原因となることがあります。
		本体やACアダプタを、布や布団などでおおった状態で使用しないでください。熱がこもってケースが変形したり、火災の原因となることがあります。
		本体内部の部品をさわらないでください。けがの原因になることもあります。また、高温になった部品にさわると、やけどの原因となることがあります。ケースなどの外装部品が破損しても本体内部の部品には触れないでください。高電圧部品により感電することがあります。
		分解や改造をしないでください。火災や感電の原因となります。点検や修理は、お買い上げ店、または弊社サポートセンターにご依頼ください。

初期設定の主な流れ

ご購入後、最初に電源を入れた時、自動的にかんたん設定画面が表示されます。お住まいの地域の放送チャンネル受信やデータ放送受信等の設定に重要です。再設定が必要な場合は「メニュー」にある「かんたん設定」で実施してください。

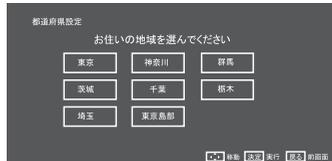
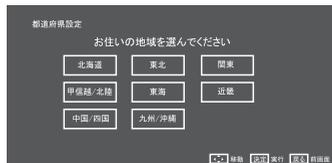
1. かんたん設定 案内

かんたん設定案内の表示画面時「決定」ボタンを押すと、初期設定がはじまります。



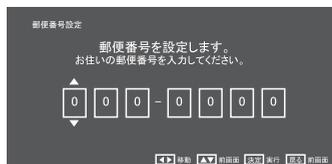
2. 都道府県設定

お住まいの地方を「方向」ボタンで選び、「決定」ボタンを押します。次に、お住まいの都道府県を「方向」ボタンで選び、「決定」ボタンを押します。



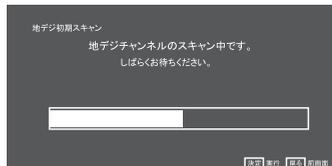
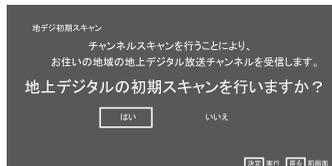
3. 郵便番号設定

リモコンの「数字」ボタンで入力し、「決定」ボタンを押します。



4. 地デジ初期スキャン

地上デジタルのチャンネルスキャンを行います。「方向」ボタンで「はい」を選び、「決定」ボタンを押すとスキャンが始まります。(スキャン完了まで数分かかります。)スキャン完了後、画面に受信チャンネルリストが表示されます。スキャン結果を確認し、「決定」ボタンを押します。



以上でかんたん設定が終了です。その他の詳細設定は取説設定をご確認の上、設定してください。

■ご注意ください

起動を行う時は以下、確認してください。

- ・室内TVアンテナ線を付属のSMA-F変換アダプタを使用して接続ください。
- ・ACアダプタをType-Cケーブルを使用して接続してください。
- ・B-CASカードを正しく挿入してください。

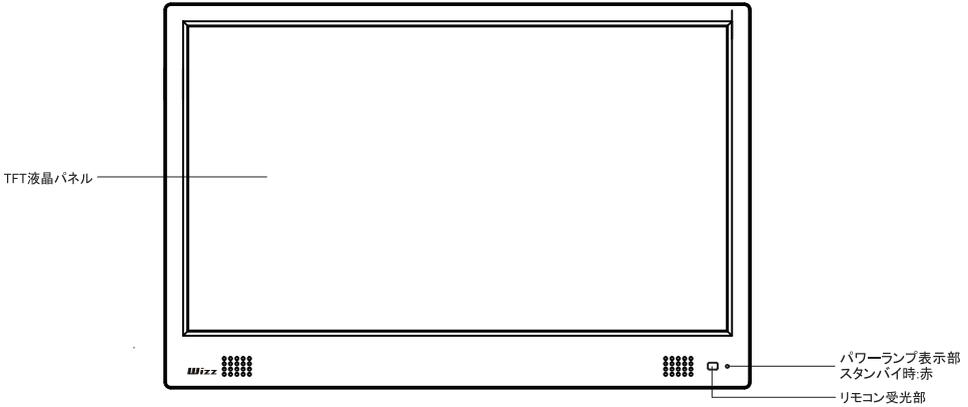
準備する

製品内容

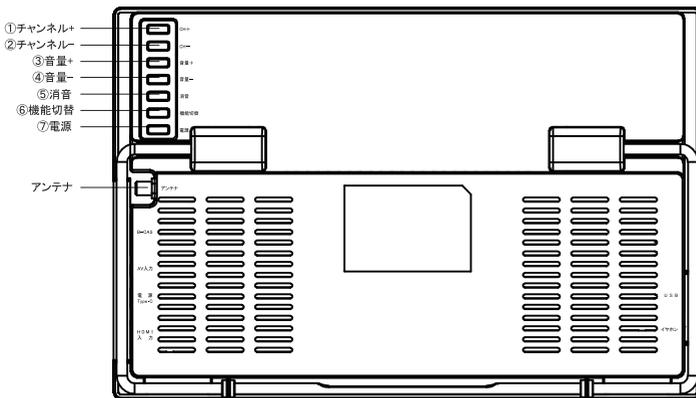
- ・ 本体
- ・ AC 電源アダプタ (PD20W 対応)
- ・ Type-C 電源用ケーブル (1.2m)
- ・ Type-C 電源用ケーブル (3.0m)
- ・ SMA-F 変換アダプタ (TV 信号受信用)
- ・ 地上デジタル専用 mini B-CASカード
- ・ リモコン (RC-TV1120)
- ・ 単 4 型乾電池 (試供品) × 2
- ・ 取扱説明書 / 保証書 (本書)

各部の名称

●液晶部



●背面(操作部)



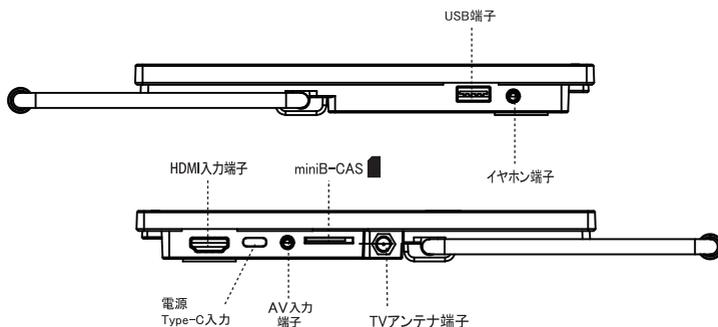
■各操作ボタンについて

- ①チャンネル+ボタン
スキャンで登録されたチャンネル番号順に切り替わります。
- ②チャンネル-ボタン
スキャンで登録されたチャンネル番号順に切り替わります。
- ③音量+ボタン
音量を上げます。
- ④音量-ボタン
音量を下げます。
- ⑤消音ボタン
音声を消します。もう一度押すと元の音量に戻ります。
- ⑥機能切替ボタン(入力切替)
動作モードを切り替えます。
- ⑦電源ボタン
電源オン/オフをします。

※アンテナ端子には付属のSMA-F変換アダプタを接続し、室内アンテナを接続します。

各部の名称

●側面

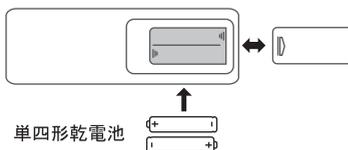


* 本紙記載の内容にしたがい、正しく接続を行って下さい。

■ご注意ください

- ・HDMI入力端子には、オーディオプレイヤーやパソコンのHDMI出力を接続してください。本機側はHDMI「入力」となります。HDMIは市販品のHDMIケーブル(TYPE A)を別途ご購入の上、ご使用ください。
- ・AV入力端子に接続するAVケーブルは弊社サポートセンターにお問い合わせください。

リモコンを使う

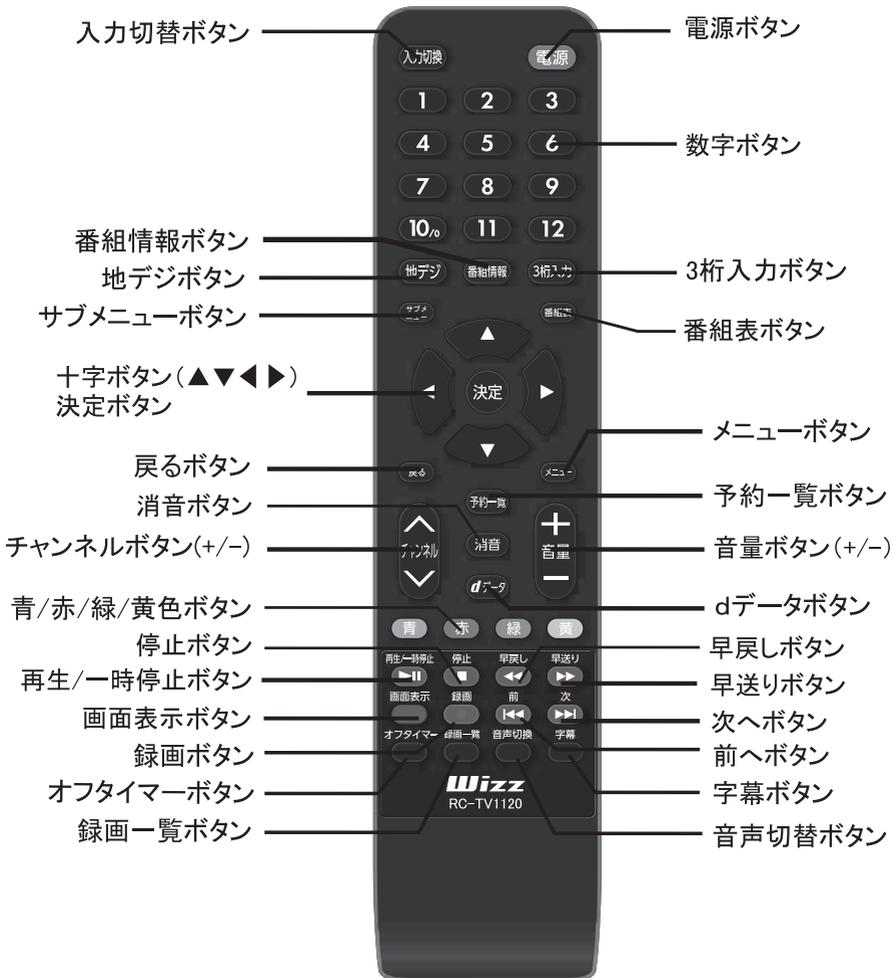


リモコン裏面のカバーを開けて、単四形乾電池2本を左図のとおりに入れ、カバーを閉めます。

■ご注意ください

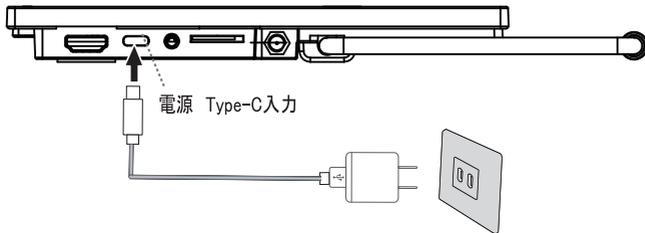
- ・リモコンを使用する場合は、本体の受光部に向けて操作してください。正面右下に受光部があります。本体受信部に直射日光や強い照明が当たった場合、受光部が破損し、受信できなくなる恐れがありますので、ご注意ください。
- ・リモコンを投げる、落とすなど過度の衝撃を与えないでください。
- ・リモコンを水に濡らしたり、湿度の高いところでは、使用、保管をしないでください。
- ・乾電池を入れ替えたときに、リモコンが正しく動作しないときがあります。このようときは、乾電池を一度取り出し、5分以上経ってから再度入れ直してください。
- ・リモコンを分解、改造、修理をしないでください。また他の機器には使用しないでください。
- ・付属の電池は試供品ですので、出来るだけ早く新しい電池に交換してください。

リモコンの機能一覧



ACアダプタを使う

付属のType-Cケーブルで本体Type-C入力とACアダプタを接続します。
ACアダプタをコンセントに差し込みます。

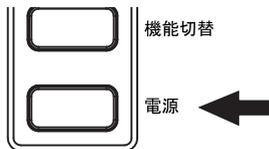


■ご注意ください

- ・付属品のType-Cケーブルをご使用ください。
- ・使用しない時、お手入れや点検を行うときは電源を切り、ACアダプタをコンセントから抜いてください。
- ・入力端子にケーブルを接続した状態で、過度に衝撃を加えると端子が破損します。

本体起動方法

1. 本体の「電源」ボタンを押します。
はじめて電源を入れたときは「初期設定」が必要です。3ページの「使用前の設定」を参照してください。
2. 本体の「電源」ボタンを再度押すと本体の電源がOFFします。



本体設置方法

背面のスタンドを引き出して、安定する場所で使用してください。
約30° が使用に適した角度の目安となります。つり下げて使用する場合は落下等に注意してください。

■ご注意ください

- ・水平な場所に設置してください。
- ・じゅうたんの様な柔らかい場所やすべりやすい面などの不安定な場所には設置しないでください。
- ・極端に温度の高い場所、低い場所に設置しないでください。
- ・スタンドを持って振り回すなど、スタンドに強い力を加えないでください。破損した場合故障や事故の原因になります。
- ・周囲に水分がある時に使用しないでください。スタンド取付部より内部に水が入る場合があります。

テレビを見る

テレビを見る前に

●本機で受信できるテレビ放送

本機では、地上デジタル放送を受信する事が出来ます。
(地上アナログ放送・BS・110度CSデジタル放送を受信する事は出来ません。)
屋内の各部屋にあるアンテナ線を本機に接続して
高画質のデジタル放送を、地上デジタル放送のテレビ番組が楽しめます。

●地上デジタル放送の特徴

地上波のUHF放送(13ch～62ch)の周波数帯域を使った放送です。
最新のデジタル技術によりハイビジョン放送(高画質)・多チャンネルのテレビ放送が可能です。
また、音声信号を効率よく圧縮しての放送が可能です、原音に近い高音質な音声を楽しめます。
(本機ではデジタル放送の一部サービスに対応していません。)

■ご注意ください

- 安定した地上デジタル放送を受信するには、地上デジタル放送の受信に対応したUHFアンテナが必要です。
- CATV(ケーブルテレビ)の受信には、使用する機器ごとにCATV会社との受信契約が必要です。
接続や利用方法は、機器や会社ごとに異なります。ご加入のCATV会社にお問い合わせください。
- ケーブルテレビに接続する場合は、パススルーになっていることを確認してください。

miniB-CASカードを入れる

本機に同梱されているminiB-CASカードは地上デジタル放送の受信や「放送局からのお知らせ」の受信などに必要です。
miniB-CASカードは常時、本機に挿入しておいてください。
miniB-CASの登録の仕方や取扱に関する詳細は、カードが貼ってある説明書を確認ください。
説明書は、内容をよく確認のうえ、大切に保管してください。

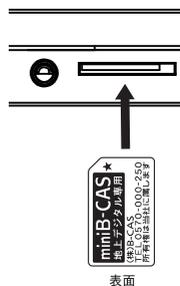
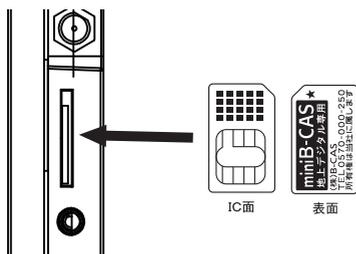
■ご注意ください

- miniB-CASカードスロットには、miniB-CASカード以外を入れないでください。故障や破損の原因になります。
- 使用中にminiB-CASカードを抜き差ししないでください。
- miniB-CASが正常に装着されていないと、メッセージが出現し、地上デジタル放送を受信できません。

■カード破損・紛失・盗難など

- miniB-CASカードのカード破損・紛失・盗難などの場合、および本機の廃棄などでカードが不要になった場合や登録名義を変更する場合は、㈱ビーエス・コンディショナルアクセスシステムにご連絡下さい。
お問い合わせ先については、カードが貼ってある説明書をご覧ください。

- 本機の電源が切れていることを確認し、miniB-CASカードの表面をセットの背面側に合わせて、「カチッ」と音がするまで奥へ差し込みます。
※IC面がセットの正面側になります。



- 取り出す時は中央部を一旦押し込み、出た端をつまんでゆっくり抜きます



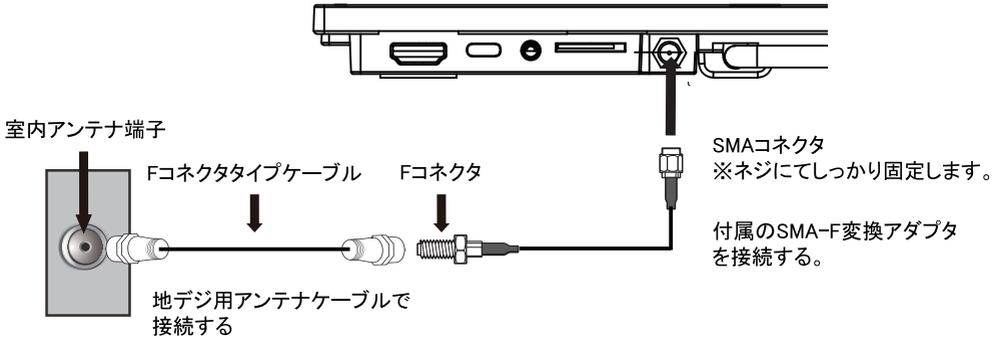
アンテナを準備する

B-CASカードを本機に差し込み後、アンテナを以下の方法で接続します。

室内のアンテナ端子からTVアンテナケーブルを接続します。

市販のアンテナケーブルと付属のSMA-F変換アダプタを接続し、アンテナ端子へ接続してください。

下記の方法でアンテナケーブルを接続しないとTV信号を受信できません。



■ご注意ください

- アンテナを接続するときは、必ず本機及び接続機器の電源を切り、コンセントから抜いてください。電源プラグは全ての接続が終わってから、コンセントに接続してください。
- TVアンテナに接続するケーブルは別売となります。ご使用される状況に応じて準備をしてください。
- TVアンテナ用のケーブルの接続状況が良くないと、正常にTV受信が出来ず、表示映像や受信状況にも、影響します。
- モバイル用のTVアンテナでは受信できません。室内アンテナ端子に接続してください。

■お知らせ

- 地域・場所によっては受信状態が悪くなったり、全く受信できなくなる場合があります。
- アンテナ線を他のデジタル機器に近づけないでください。受信障害の原因となる事があります。
- UHFアンテナは定期的な点検・交換をお勧めします。アンテナの設置場所は屋外のため、痛みやすく性能が低下します。
- 地上デジタル放送は一般的にUHFアンテナで受信しますが、CATV(ケーブルテレビ)で伝送される場合や共聴で伝送される場合もあります。ケーブルテレビの場合は、パススルーであることを確認してください。詳しくは共聴システム管理者(マンション管理者や管理組合など)や、お住まいの地域のケーブルテレビ会社にお問い合わせください。
- 混合器、分波器、分岐器、ブースターなどを使用する場合は、地上デジタル放送の伝送チャンネルに対応したものをお選びください。

■受信レベルの確認を行う。

- TVアンテナ接続を行っても、正常に映らない場合は、17ページの受信レベルの確認を行ってください。各チャンネル毎に受信レベルを確認してください。各チャンネル毎に受信レベルを確認することが可能です。受信レベルを目安として50%以上になるようにしてください。受信レベル、画面状況に応じて接続等の確認を行ってください。

基本的な使い方

本体の主電源を入れる／切る

- 本体またはリモコンで電源ON/OFFを行います。
※パワーランプ表示：電源ON状態
電源OFF(スタンバイ)状態…〈赤表示〉

地デジ放送を選ぶ

- 他モードから地デジ放送に切り替える時は、リモコンの「入力切替」ボタンを押し入力ソース「TV」を選択後、リモコンの「決定」ボタンを押します。
※「入力切替」：〈地デジ〉▲▼〈ビデオ〉▲▼〈HDMI〉

視聴チャンネルを選局する

- 本体またはリモコンの「チャンネルアップ/ダウン」ボタンを押すとスキャンで登録されたチャンネル番号順に、チャンネルが切り替わります。
- リモコンの「数字」ボタンを押すと指定したチャンネル(主番号)に切り替わります。
- リモコンの「番組表」ボタンで現在表示しているチャンネルの番組表を確認することができます。詳しくは、11～12ページをご覧ください。
- リモコンの「番組情報」ボタンで現在表示しているチャンネルの詳細を確認することができます。

音量を調節する／消す(消音機能)

- 音量を調節する：リモコンまたは本体の「音量+」「音量-」ボタンで音量を調節します。
- 消音する：リモコンまたは本体の「消音」ボタンを押すと消音状態になります。消音状態で同ボタンを押すと音が出ます。



番組表を使う

●番組表を見る

当日から7日先までの番組表(EPG)を画面で確認することができます。

■ご注意ください

画面の表示は実際のものとは多少異なる場合があります。お買上げ後はじめて使用する
ときや、長時間電源ケーブルを抜いていたときなどは、すぐに番組表が表示されない
場合があります。番組表の情報をダウンロードするには多少時間がかかることがあり
ます。

●番組表の表示

「番組表」ボタンを押すと番組表の画面をみることができます。もう一度「番組表」ボタンを押すか、
「戻る」ボタンを押すと元の画面に戻ります。

※はじめに番組表を使うときは「番組情報がありません」と表示されることがあります。

その場合は、各局を一度視聴することで、情報を取得することができます。

※「番組表」ボタンを押すと、その直前まで視聴していた番組が選択された番組表が表示されます。

※番組表は「方向」ボタンを押すことによって他の番組表を見ることができます。

テレビ番組一覧		地上デジタル		2016年1月12日(火) PM 4:27			
1/2	4	5	6	7	8	121	122
(6)	041	051	061	071	081	121	122
	テレビ1	テレビ2	1	2	3	地上大1	地上大2
news	列島ブル〜東 京で初音 が高熱▽3 歳放屁死・熱 湯かけた団	番組表 第3 版	しすた 熱 湯かけられ て3歳女児死 ▽3歳放屁死 ▽23.9度熱 湯かけ	【きょう】 「スベハリ 」が教える クルマの 「運転」	【きょう】 「スベハリ 」が教える クルマの 「運転」	世界のニ ュース 「スベハリ 」が教える クルマの 「運転」	ネットワー クとサービ ス 第1 4回「ホ ームネット ワーク」
5	列島ブル〜東 京で初音 が高熱▽3 歳放屁死・熱 湯かけた団	【スーパード ンチ ヤンネルズ	【スーパード ンチ ヤンネルズ	【スーパード ンチ ヤンネルズ	【スーパード ンチ ヤンネルズ	【スーパード ンチ ヤンネルズ	【スーパード ンチ ヤンネルズ
6	列島ブル〜東 京で初音 が高熱▽3 歳放屁死・熱 湯かけた団	【スーパード ンチ ヤンネルズ	【スーパード ンチ ヤンネルズ	【スーパード ンチ ヤンネルズ	【スーパード ンチ ヤンネルズ	【スーパード ンチ ヤンネルズ	【スーパード ンチ ヤンネルズ
7	列島ブル〜東 京で初音 が高熱▽3 歳放屁死・熱 湯かけた団	【スーパード ンチ ヤンネルズ	【スーパード ンチ ヤンネルズ	【スーパード ンチ ヤンネルズ	【スーパード ンチ ヤンネルズ	【スーパード ンチ ヤンネルズ	【スーパード ンチ ヤンネルズ

●現在放送中の番組を見る

現在放送中の番組を見ることができます。

- 1.「番組表」ボタンを押して番組表を表示します。「方向」ボタンで放送中の番組を選び、「決定」を押します。
- 2.「方向」ボタンで「見る」を選び、「決定」ボタンを押します。

※「番組情報がありません」と表示されているときは、選択することができません。

テレビ番組一覧		地上デジタル		2016年1月12日(火) PM 4:27			
1/2	4	5	6	7	8	121	122
(6)	041	051	061	071	081	121	122
	テレビ1	テレビ2	1	2	3	地上大1	地上大2
news	列島ブル〜東 京で初音 が高熱▽3 歳放屁死・熱 湯かけた団	番組表 第3 版	しすた 熱 湯かけられ て3歳女児死 ▽3歳放屁死 ▽23.9度熱 湯かけ	【きょう】 「スベハリ 」が教える クルマの 「運転」	【きょう】 「スベハリ 」が教える クルマの 「運転」	世界のニ ュース 「スベハリ 」が教える クルマの 「運転」	ネットワー クとサービ ス 第1 4回「ホ ームネット ワーク」
5	列島ブル〜東 京で初音 が高熱▽3 歳放屁死・熱 湯かけた団	【スーパード ンチ ヤンネルズ	【スーパード ンチ ヤンネルズ	【スーパード ンチ ヤンネルズ	【スーパード ンチ ヤンネルズ	【スーパード ンチ ヤンネルズ	【スーパード ンチ ヤンネルズ
6	列島ブル〜東 京で初音 が高熱▽3 歳放屁死・熱 湯かけた団	【スーパード ンチ ヤンネルズ	【スーパード ンチ ヤンネルズ	【スーパード ンチ ヤンネルズ	【スーパード ンチ ヤンネルズ	【スーパード ンチ ヤンネルズ	【スーパード ンチ ヤンネルズ
7	列島ブル〜東 京で初音 が高熱▽3 歳放屁死・熱 湯かけた団	【スーパード ンチ ヤンネルズ	【スーパード ンチ ヤンネルズ	【スーパード ンチ ヤンネルズ	【スーパード ンチ ヤンネルズ	【スーパード ンチ ヤンネルズ	【スーパード ンチ ヤンネルズ

番組指定録画

📺 地デジ 011 N H K総合1 - 大阪

ゆうどき 📍おからの池田通新米大公開！サラダ&スイーツ&ふりかけ団

6/24(火) PM 4:55 - PM 6:00

生活向上委員会「おから」食べたい！料理法がわからない！おまかせに、閉路！サ
ラダ&スイーツなど、おからの活用術を大公開！📺毎週1トキラス学生編

テレビ ニュース HD 1080i 16:9 ステレオ 字幕 一部だけコピー可能

録画機器 ▶ ハードディスク録 ▶

録画可能時間162時間15分

操作を選択してください

原 移動 録画 選択 録画 録画

●リモコンの「カラー」ボタンで表示の変更や検索をすることが可能です

青:現在の番組表を表示します。(下記の番組表は表示しません。)

赤:翌日の番組表を表示します。

緑:番組検索ができます。

黄:視聴の予約リストを表示します。

リモコンボタン操作について

●入力切替ボタン

入力切替

各機能(入力ソース)を切替ることが出来ます。
▲▼ボタンで項目を選択し、OK/決定ボタンで決定します。
各入力に合った外部接続が必要です、正しく接続されていることを確認してください。
地デジ : TV受信、ビデオ : AV入力、HDMI : HDMI入力

入力切替画面

入力切替
地デジ 011
ビデオ
HDMI

●電源ボタン

電源

電源ON/OFFすることができます。

●数字ボタン

1 2 3

4 5 6

7 8 9

10_{ch} 11 12

TV時において設定されている放送局をダイレクト選局することが可能です。

●地デジボタン

地デジ

他のモードから地デジモード(TV受信)に切り替わります。

●番組情報ボタン

番組情報

現在受信している番組の情報を表示することができます。

●3桁入力ボタン

3桁入力

3桁のチャンネル番号の入力することができます。3桁の番号は番組表や番組情報に表示している3桁の番号です。

●サブメニューボタン

サブメニュー

各種サブメニューを表示します。

入力切替画面

サブメニュー	詳細ページ
番組情報	…13ページ
3桁入力	…13ページ
予約リスト	…15ページ
録画リスト	…22ページ
メディア再生	…18ページ
お知らせ	…17ページ

●番組表ボタン

番組表

各チャンネルの番組表を表示することができます。
放送を受信することにより番組表の情報を取得します。

●方向/決定ボタン



▲▼◀▶→上下左右にカーソルを移動します。
決定ボタン→項目を決定する時に使用します。

●戻るボタン

戻る

元の動作や表示に戻ります。

●メニューボタン

メニュー

このボタンを押すと、TVの設定画面を表示します。
詳しくは、16～17ページをご覧ください。

●チャンネルボタン



受信スキャンで登録されたチャンネル番号順に、チャンネルが切り替わります。

●予約一覧ボタン



T番組予約登録、設定されている内容を表示します。

●消音ボタン



音声を消します。もう一度押すと元の音量に戻ります。

●dデータボタン



番組と連動しているデータ放送を表示するときに押します。
TVアンテナから入力されるデータ放送に対応しています。
インターネット接続の必要があるデータ放送情報は受信や操作ができません。
各放送局からのデータ放送内容はそれぞれ異なります。画面に表示されている
操作方法に従い操作してください。
リモコンの「カラー」ボタンと「方向」、「決定」ボタンを使ってご使用ください。

●音量+/-ボタン



音量を調整します。

●青/赤/緑/黄色ボタン



各色のボタンに対応する機能を選ぶときに押します。

●再生/一時停止ボタン(録画、ファイル再生のみ)



再生開始と一時停止をすることができます。

●停止ボタン(録画、ファイル再生のみ)



再生している状態から停止状態にすることができます。

●早戻し/早送りボタン(録画、ファイル再生のみ)



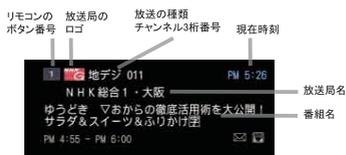
早戻し、早送りすることができます。

2倍速 → 4倍速 → 8倍速 → 16倍速 → 32倍速 → 再生(等速)
↑

●画面表示ボタン



現在見ているチャンネルの情報を表示します。



●録画ボタン



見ている番組の録画をするときに押します。
ハードディスクの接続が必要です。

●前/次ボタン(録画、ファイル再生のみ)



次の録画データやファイルに移動します。
前の録画データやファイルに移動します。

●オフタイマーボタン



オフタイマーを設定するときに押します。

切 → 残り0時間30分 → 残り1時間00分 → 残り1時間30分 → 残り2時間00分

●録画一覧ボタン



録画した番組の一覧を表示するときに押します。
ハードディスクの接続が必要です。

●音声切替ボタン



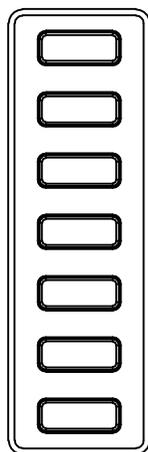
音声を切替えます。(主音声/副音声/主+副音声)
放送の内容で異なりますので、放送内容に合わせて
ご使用ください。

●字幕ボタン



字幕を表示します。字幕対応番組の時に表示します。
再度押すと字幕が消えます。

本体ボタン操作について



CH+

・チャンネル+ボタン
スキャンで登録されたチャンネル番号順に
切り替わります。

CH-

・チャンネル-ボタン
スキャンで登録されたチャンネル番号順(逆)に
切り替わります。

音量+

・音量+、音量-ボタン
音量を調整します。

音量-

・消音ボタン
音声を消します。もう一度押すと元の音量に戻ります。

消音

機能切替

・機能切替ボタン
各機能(入力ソース)を切り替えます。
地デジ; TV受信、ビデオ: AV入力、HDMI: HDMI入力

電源

・電源ボタン
電源オン/オフすることができます。

本体各種設定

リモコンの「メニュー」ボタンを押すと下記画面が表示され本体の各種設定が可能です。

▲▼上下ボタンで「映像設定」「音声設定」「機能設定」「各種設定」を選択し各設定を行います。この設定は全てのモードで共通の設定です。



●メニュー

映像設定

- 映像モード(標準/映画/あざやか/ゲーム/…映像モードを切り替えます。
スポーツ/ユーザー設定)
- バックライト(0～100) …画面のバックライトを調節します。
- 色の濃さ(0～100) …色の濃さを調節します。
- 明るさ(0～100) …明るさを調節します。
- コントラスト(0～100) …コントラストを調節します。
- 色あい(0～100) …色合いを調節します。
- シャープネス(0～100) …シャープネスを調節します。
- 設定をリセットする(はい/いいえ)

音声設定

- バランス(0～100) …左右スピーカーから出力される音声の割合を調節します。
- 高音(0～100) …高音を調節します。
- 低音(0～100) …低音を調節します。
- デジタル音声出力(PCM/デジタルスルー) …HDMI入力から出力するデジタル音声出力を設定します。
- 設定をリセットする(はい/いいえ)

機能設定

- 画面サイズ(フィット/ノーマル/ワイドズーム) …画面サイズを変更します。
- 省エネ設定
 - 無操作電源オフ(切/30分/1時間/2時間/3時間) …テレビを操作しない状態が続くと待機状態になります。
 - 無信号電源オフ(切/30分/1時間/2時間/3時間) …テレビの無信号状態が続くと待機状態になります。
 - 外部入力無信号オフ(切/30分/1時間/2時間/3時間) …外部入力選択時に、無信号状態が続くと待機状態になります。

HDMI連動設定

- HDMI連動機能(オン/オフ) ※HDMI接続した機器がCEC接続に対応しており、かつCEC機能をONに設定した時のみ機能します。
- テレビ入力切替(オン/オフ) ※全ての機器に対して、本機能を保証することはできません。機種によっては連動機能が使えない機種もあります。HDMI接続した機器の取扱説明書をご確認ください。
- テレビ電源(オン/オフ)
- 機器電源(オン/オフ)
- 優先スピーカー選択(TV/外部)

録画機器

- 機器の登録 …ハードディスクの登録や解除・初期化を行います。
- 録画機器選択 …各設定の保存先ハードディスクを設定します。
- 機器の情報 …ハードディスクの容量や使用量をみれます。
- 機器の取り外し …接続されているハードディスクを取り外します。
※録画については詳しくは19～22ページをご覧ください。
※録画をする時は必ず録画用ハードディスクを準備し、接続してください。

- オフタイマー(切/あと30分/あと60分/あと90分/あと120分) …オフタイマーを設定します。電源が切れてスタンバイ状態になります。電源が切れる約1分前に画面にメッセージが表示されます。

各種設定

- ・ **かんたん設定** …3ページをご確認ください。初期設定として必要です。
- ・ **個人情報**
 - 都道府県設定 …住んでいる地域を選択します。次に県を選択します。
 - 郵便番号設定 …住んでいる郵便番号を入力します。
 - 暗証番号設定 …暗証番号の設定をします。設定しない場合は「いいえ」を選択します。

■ご注意ください

- ・ ご購入時は暗証番号が設定されていませんので、初めて設定する場合には暗証番号を入力して設定してください。
- ・ 設定した暗証番号を忘れないようにメモに取って保存してください。
- ・ 設定した暗証番号を変更したい場合、既存の暗証番号を入力して再度設定しなおしてください。
- ・ 暗証番号を忘れた場合、本体を初期化してください。

- 視聴制限設定 …制限視聴年齢を設定します。設定した暗証番号を入力してください。
- お知らせ …放送局からのお知らせや、製品動作情報などの情報がある場合は表示されます。
- 設定リセット …個人情報を初期設定に戻します。

・ 機器設定

字幕設定 …地上デジタル放送に付加して送られてくる字幕表示と文字スーパー表示方法を設定します。字幕表示、第二言語、文字スーパー表示がある番組のみ設定できます。

地デジ初期スキャン …チャンネルスキャンを行うことにより、お住まいの地域の地上デジタルの放送チャンネルを受信します。

- ・ 現在受信可能なチャンネルを自動で検索します。
- ・ 検索後には、リモコンの「数字」ボタンへ自動でチャンネルを割りつけます。
- ・ 地域設定と違う地域のチャンネルを検索して検出しても、リモコンにチャンネルを割りつけることができませんのでご注意ください。
- ・ リモコンボタンの割りつけは、地域設定にて設定した地域内の放送が優先して割りつけられます。

地デジ再スキャン …すでに登録しているチャンネル以外に、新たにチャンネルを追加する場合に使用します。

受信レベル確認 …地上デジタル放送の受信状況を確認できます。チャンネル毎に確認をすることが可能です。受信レベルの目安として50%以上になるアンテナ状況になるように接続してください。画面がちらついたり乱れる場合に、本受信レベルを確認してください。

●50%未満の場合

電波が弱いもしくは電波障害の可能性ががあります。
詳しくはお買い上げ店またはお近くの電気店にご相談ください。

●50%以上でも映らない場合

アンテナ線などケーブル類の接続に間違いがないか再度確認し、チャンネルの再設定をしてください。

スキップ設定 …現在放送されていない、または見たくないチャンネルに対してスキップ設定できます。

プリセット設定 …自動設定されたチャンネルを手動で1～12の「数字」ボタンにお好みの放送局(チャンネル)を設定することができます。

ダウンロード …本機では使用しません。設定値を変更しないでください。

ID表示 …本体のIDを表示します。(ソフトウェア、レビジョン情報)

- ・ **B-CASカード情報** …miniB-CASカードの情報が確認できます。

- ・ **設定初期化(はい/いいえ)**

外部端子

イヤホン(別売)を使用する

●接続方法

ミニピンプラグのイヤホンやヘッドホンに対応します。イヤホンを接続するとスピーカーの出力は止まります。
※イヤホンまたはヘッドホンは別途ご購入ください。

イヤホン端子へ



■ご注意ください

- ・お使いになる前に音量を最小にし、徐々に好みの音量に調整してください。
また大音量で長時間使用すると聴力に影響を及ぼす恐れがあります。

外部機器(AVケーブル)を接続する

1. 本体またはリモコンの「入力切替」ボタンで「ビデオ」を選択し、「決定」ボタンを押します。
2. 本機AV端子に、AVケーブルを使用することで、音声・映像を入力することができます。

●接続方法

■音声・映像出力端子付きの再生機器



AV入力端子へ

アナログビデオ
オーディオ入力

音声・映像出力端子へ

※ AVケーブル(型番:AVC-CJ01)は、別売となっています。
お求めになる場合は、販売店または弊社サポートセンターにお問い合わせください。

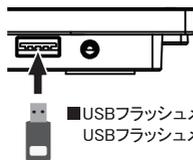
■ご注意ください

- ・外部機器と接続する際は、必ず本製品と外部機器の電源を切ってから行ってください。
また接続する機器の取扱説明書をご確認ください。
- ・市販のケーブルは端子配置が異なる場合があります。本ケーブルを購入する場合は、販売店または弊社サポートセンターにお問い合わせください。

USBメモリのファイル再生を行う

1. 「サブメニュー」ボタンで「メディア再生」を選択し、「決定」ボタンを押します。
2. 本機USBポートに、USBフラッシュメモリを接続することで、音声・画像・動画を再生することが可能です。
ファイル再生を行う場合は、必ずUSBメモリを使用してください。システムにて、USBメモリはファイル再生、ハードディスクは、録画用として、自動認識します。

●接続方法



■USBフラッシュメモリ

USBフラッシュメモリを取り外す場合は、読み込みをしていない時に抜いてください。

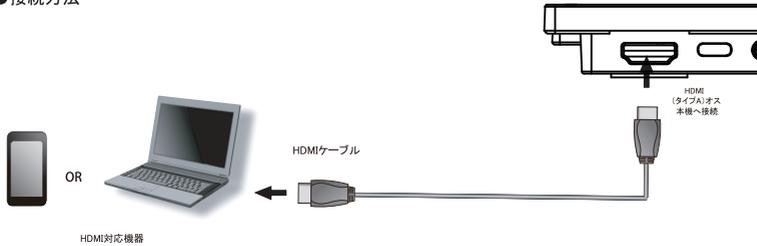
■ご注意ください

- ・ファイル名は英数の半角で行うことをおすすめします。日本語の漢字、カナ文字等を使用すると文字バケする場合があります。
- ・USBフラッシュメモリーにアクセスしているときは、取り外しを行わないでください。データが破壊されるおそれがあります。
- ・ファイル再生する場合は、USBメモリーに再生するファイルを収納して使用してください。
ハードディスクは録画用として、自動認識します。
- ・USBフラッシュメモリーによっては対応しないものもあります。
- ・ファイル作成方法などによっては再生が出来ない場合があります。

外部機器(DMI 入力)を接続する

1. リモコンの「入力切替」ボタンで「HDMI」を選択し、「決定」ボタンを押します。
2. 本機の左側面のHDMI入力端子に、他機のHDMI出力に接続することで、パソコンや他機器の映像と音声を再生することが可能です。

●接続方法



接続をする機器によりコネクタの形状が異なりますので接続する機器に合わせて、HDMIケーブルや変換アダプタを準備してください。

■ご注意ください

- ・表示される画面や音声は接続される機器やアダプタの動作や性能に依存します。
- ・2K、4K、3D等の再生には対応していません。
- ・PC等のHDMI出力と接続して拡張スクリーンとして、使用することが可能です。その場合、設定をPC側で行ってください。(拡張設定や複製設定等)
- ・また接続する機器により表示できない場合があります。
- ・HDMIケーブルは販売店にて、ご購入ください。本機に対する接続はType-Aオスの仕様になります。
- ・接続される機器にあわせて、解像度の設定を行ってください。
- ・サウンドバーを接続し、ARC機能を使用する場合は、必ずARC用途のHDMIケーブルをご使用ください。また出力するデジタル音声のデータを確認の上、ご使用ください。

録画する

テレビに録画用 USB ハードディスクをつなぐと、デジタル放送を録画できます。録画を行う際は、以下の注意事項と制約事項があります。録画を行う前に必ずご確認ください。

■注意事項と制約事項

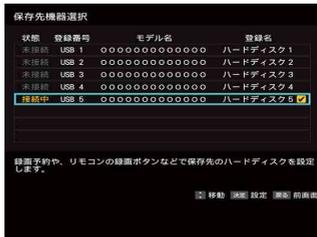
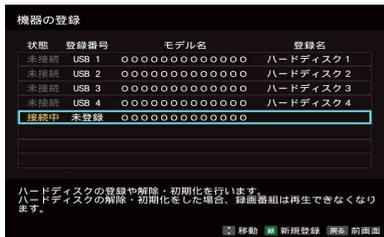
- ・最大 32 番組までの録画予約が可能です。
- ・何らかの理由(主電源が切れた、電波が途切れた、停電が発生した等)で録画が中断した場合には、データが破損してしまい、再生できない場合があります。
- ・エラー発生時は、「お知らせ」に録画のエラーの詳細(最大 14 件まで保存)が表示されますのでご確認ください。状況によりエラー詳細が保存されない場合もあります。
- ・ビデオ(AV 入力)や HDMI など外部入力の映像などを録画することはできません。テレビ放送のみ録画可能です。
- ・本機で録画した番組は、本機でのみ視聴する事ができます。同機種であっても視聴できません。
- ・本製品で録画したデータは、パソコンなどの他機器では視聴はできません。
- ・番組表は約 7 日後まで取得できます。それ以上先の録画予約はできません。日時を指定して録画予約した場合、約 6 週先まで予約できます。ただし番組の状況により変わります。
- ・同じ時間帯には 1 番組しか録画できません。予約と見ている番組を録画したい場合で録画が異なる場合は、どちらか 1 つの番組の録画になります。メッセージが表示されますので案内に従って操作してください。
- ・データ放送は録画することができません。主音声 / 副音声の音声切替については、録画対応されます。再生する時に選択してご使用ください。ただし放送の内容により、正確にできない場合があります。
- ・ハードディスクの容量が無くなると、録画が自動的に停止されますのでご了承ください。
- ・受信状況が悪化すると、録画はされますが、放送を正確に録画していない為、再生時に支障が発生します。
- ・本機ではじめて録画する場合は、試し録画して正しく録画できることを確かめてください。
- ・著作権保護のため本機で録画した番組は移動(ムーブ)や複製(コピー)をすることはできません。
- ・本機の故障などの理由により修理や交換をした場合、または B-CAS カードを別のカードに交換した場合、すでに録画していた番組が視聴できなくなります。あらかじめご了承ください。
- ・本機を購入されたお客様が録画した番組については、個人または家庭内に準ずる限られた範囲内で楽しむ以外は、著作権法上権利者に無断では使用できません。権利者の許諾なく複製や改変をしたり、インターネットなどで送信や提示したりすることは著作権法上禁止されています。以下の行為についても原則として著作権法上保護された権利を侵害することになりますのでお止めください。録画した番組を自分のホームページに載せる。メールなどで他人へ送る。営利目的で不特定多数へ貸す。
- ・著作権法に違反すると刑事処罰を受ける場合もあります。
- ・著作権法違反によって生じた損害に関して当社は一切責任を負いません。
- ・録画が編集されなかった場合の内容の補償、録画されたデータの損失、ならびにこれらに関するその他の直接・間接の損害につきましては、当社は責任を負いかねます。あらかじめご了承ください。

■USB ハードディスクについて

- 外部電源タイプ(標準規格 USB2.0)の USB ハードディスクを使用してください。ハードディスクの電源を安定させることは重要です。
- 「録画用」ハードディスクをご使用ください。USB メモリには録画できません。
- バスパワータイプのポータブルハードディスク(USB 端子だけ付いているもの)は使用できますが、外部電源タイプをおすすめします。
- Flash-SSD(ソリッドステートドライブ)は使用できません。
- 使用できるハードディスクの容量は 4TB までです。データ転送方式が USB2.0 のものをご使用ください。
※USB3.0 以上の規格のものを使用した場合、全てのものに対して動作保証はしていません。予めご了承ください。
- 1 つのハードディスクには約 999 件の録画が可能です。
- 録画時間の目安は、1TB のハードディスクで地デジ約 120 時間です(番組のデータ量やハードディスクによって録画時間は変わります)。
- USB ハブなどを使用し複数台のハードディスクを接続すると電源が不安定になる恐れがあり推奨出来ません。
電源を安定させる必要があります。
- 本機で録画したハードディスクは、本機でのみ再生・録画ができます。
- 本機以外で録画をしたハードディスクの再生はできません。接続すると初期化されて、保存データが消去される可能性があります。
- 初めて本機に接続するハードディスクは、まず初期化を行ってください。
- 初めて使用するハードディスクの場合、正しく初期化が行われない場合があります。その際はもう一度初期化を行ってください。
- ハードディスクを認識するまで、約 1 分間程度かかる場合があります。
- ハードディスクは信頼性がある高品質なものをお使いください。
- 録画を行う場合は、事前に試し録画をして正常に録画出来ることを確かめてください。
- 録画した番組を再生すると、映像と音声が多量にずれてしまう場合がありますのでご了承ください。
- ハードディスクの物理的な破損や、内部データが損傷することで録画番組が再生できなくなる可能性があります。
- 録画再生中に本製品から取り外すと、ハードディスクが破損し以降の録画や再生が出来なくなる場合があります。
- ハードディスクを取り外す場合は、設定から「取り外し」を選択してから USB 端子を抜いてください。
- 本機や USB ハードディスクの電源を正しく切らなかった場合、録画番組が視聴できなくなる恐れがあります。
- 物理的な衝撃(落下・重量物を本体にぶつけるなど)を与えたり不安定な場所で使用しないでください。
- 分解や変形させないでください。
- 磁気を近づけたり、電波が出ていると思われる場所で使用しないでください。
- 高温になる場所(直射日光の当たる窓際や暖房器具の傍など)で使用や放置をしないでください。故障の原因になります。
- 録画した番組に対する保証は致しかねます。予めご了承ください。

■機器の登録・初期化

- リモコンの「メニュー」ボタンを押し、「方向」ボタンで「機能設定」を選び、「決定」ボタンを押します。
- 「録画機器」を選択し、続いて「機器の登録」を選択します。
- 登録や初期化をしたい機器にカーソルを合わせて「緑」ボタンを押します。
- 録画機器に設定する場合、「はい」を選択してください。登録に成功すると「登録が完了しました」の表示が出ます。
- 登録が完了し、機器の登録リスト画面に戻ります。



■録画機器の選択

機器の登録を行ったハードディスクの中から、録画 / 再生に使用する機器を選択します。

- リモコンの「メニュー」ボタンを押し「機能設定」を表示します。「方向」ボタンで「録画機器」を選び「決定」ボタンを押します。
- 「録画機器選択」を選択します。
- 登録済の機器リストが表示されます。選択をしたいハードディスクにカーソルを合わせて「決定」ボタンを押します。
- 登録が完了します。レ点マークの付いている録画機器が選択中の機器となります。

■情報表示

- リモコンのメニューボタンを押し、「機能設定」を表示します。方向ボタンで「録画機器」を選び「決定」ボタンを押します。
- 「機器の情報」を選択します。
- 接続中のハードディスク一覧が表示されます。情報を表示したい機器を選んで「決定」ボタンを押します。
- 情報(登録名、モデル名、容量、使用量、状態)が表示されます。



■機器の取り外し

1. リモコンの「メニュー」ボタンを押し、「機能設定」を表示します。
「方向」ボタンで「録画機器」を選び「決定」ボタンを押しします。
2. 「方向」ボタンで「機器の取り外し」を選択し「決定」ボタンを押しします。
3. 取り外すハードディスクを選択し「決定」ボタンを押しします。
4. 「このハードディスクを取り外します」の画面で「はい」を選択し「決定」ボタンを押しします。
5. 「確認」が表示されたら「決定」ボタンを押しします。
※取り外しに失敗した場合は、再度「ディスク取り外し」を行ってください。
※一度取り外しを行ったハードディスクを再度認識させるには、録画用 USB の抜き差しを行うかテレビ本体の電源を入れ直してください。

■直接録画と予約録画

1. 視聴中の番組を録画する（直接録画）

録画したい番組を選局してリモコンの「録画」ボタンを押しします。

※録画中は「数字」ボタン、3桁の数字入力及び「上下」ボタンでのチャンネルの切り替えなど、他のチャンネルの番組が視聴

2. 番組表から番組を選択して録画予約する（予約録画）

リモコンの「番組表」ボタンを押し、番組表を表示させます。

※カーソルのある番組（選択中の番組）は「黄色」で表示されます。

リモコンの「決定」ボタンを押すと番組指定録画の画面が表示されます。「録画予約」を選び、「決定」ボタンを押すと、指定した時刻から録画を開始します。

※録画中は「数字」ボタン、3桁の「数字入力」及び「上下」ボタンでのチャンネル切り替えなど、他のチャンネルの番組が視聴できません。

3. 録画停止

録画中にリモコンの「停止」ボタンを押すと録画停止メッセージが表示されます。

「はい」を選び、「決定」ボタンを押すと、その時点まで録画されます。

※録画中は本機のコンセントやハードディスクを抜くと録画に失敗します。

またハードディスクの故障に繋がり、すでに録画した部分の視聴も出来なくなる場合があります。

4. 日時指定予約

- ・リモコンの「番組表」ボタンを押し、番組表を表示します。
- ・日時指定を行う放送局にカーソルを合わせて「決定」ボタンを押しします。
- ・「日時指定予約」を選び「決定」ボタンを押しします。
- ・リモコンの「方向」ボタンで「視聴予約」の項目をハードディスクへ変更します。
- ・リモコンの「方向」ボタンで次の項目へ移動します。録画予約をする日付を「方向」ボタンで設定します。
- ・同様に、録画開始時刻、終了時刻を設定します。
- ・「決定」ボタンを押すと予約が完了します。

※日時指定予約された時間帯は、番組表左端の「予約」の項目が赤色になります。



機器の録画時間の目安

ハードディスクに録画可能時間の目安はおおよそ下記となります。

ハードディスク容量	時間
1TB	120
2TB	240
3TB	360
4TB	480

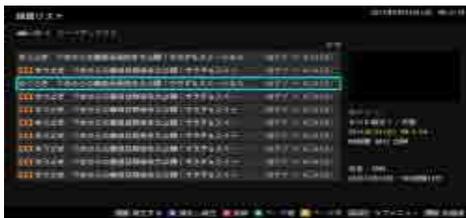
下記の場合は、録画できませんご注意ください。

- ・予約日時をすぎた日時に設定した場合
- ・予約時間が重複している場合
- ・録画時間がハードディスクの容量をオーバーする場合
- ・短い番組（約1～3分以下の番組）
- ・受信レベルが低下等受信状況が悪い場合
- ・録画する番組が延長した場合
- ・予約開始時に録画設定したハードディスクが接続されていない場合

■録画の再生と削除

1. 録画した番組を見る

リモコンの「録画一覧」ボタンを押します。録画リストで視聴したい番組を選び、「再生」または「決定」ボタンを押すと再生が始まります。



2. 録画リストの確認と削除

リモコンの「録画一覧」ボタンを押して、録画リストで削除したい番組を選び、リモコンの「赤」ボタンを押します。「はい」を選び、「決定」ボタンを押します。

3. 予約リストの確認と削除

リモコンの「予約一覧」ボタンを押します。予約リストで取り消したい番組を選び、「決定」ボタンを押します。「予約取消」を選び、「決定」ボタンを押します。



4. 録画同時再生

番組を録画しながら、録画中、録画済の番組を同時再生することができます。

録画中に、リモコンの「録画一覧」ボタンを押します。

録画中の番組には、番組名の前に赤色の●マークが付いています。視聴したい番組にカーソルに合わせて、リモコンの「決定」ボタンを押すと再生が始まります。

録画した番組は「再生 / 一時停止」、「停止」、「早戻し」、「早送り」ボタンを使用して、視聴することができます。

■録画予約エラーメッセージ

録画においてエラーが発生すると「お知らせ」にメッセージが残りますのでご確認ください。状況によっては残らない場合がありますのでご了承ください。

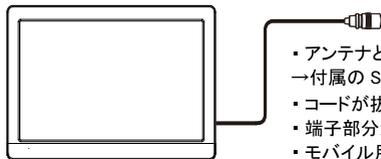
発生したエラー	メッセージまたはエラー内容
録画予約中止	システムエラーにより、録画予約の登録に失敗しました。 システムエラーにより、録画番組の視聴が開始できませんでした。 録画予約チャンネルの選局に失敗しました。 予約したチャンネルの受信状態が悪い可能性があります。受信状態を確認してください。
録画予約解除 (番組情報習得不可)	予約番組情報(番組開始時間、番組放送時間)が取得できないため、録画予約を解除しました。
録画予約解除 (選局拒否)	録画開始時に「選局しない」を選択したため、録画予約を解除しました。
録画予約解除 (選局)	予約番組視聴中にチャンネル操作を行ったため、録画予約を解除しました。
録画予約解除 (開始時刻変更失敗)	番組開始時刻が変更されましたが、追従できませんでした。変更された時刻に別の録画予約が設定されている可能性があります。
録画予約解除 (予約番組終了)	主電源が切れている間に録画予約番組の放送が終了したため、録画予約を解除しました。
録画予約中止	録画予約チャンネルの選局を拒否しました。 録画予約開始時に機器設定(スキャン、アンテナ設定)を行っていた可能性があります。
録画予約中止 (ハードディスク異常)	録画指定のハードディスク登録に失敗しました。 ハードディスクが使用可能か確認してください。
録画予約中止	ユーザー操作により、予約が取り消されました。
録画予約中止 (ハードディスク容量)	ハードディスクの容量がいっぱいです。
録画予約中止	録画できる最大タイトル数を超えるため、録画をできません。
録画予約中止 (B-CASカードエラー)	B-CASカードエラーにより、録画予約の登録に失敗しました。録画予約を解除しました。
録画予約中止	録画予約チャンネルの選局を拒否しました。録画予約開始時に機器設定(スキャン、アンテナ設定)を行っていた可能性があります。

故障かな？と思ったら

次のような場合は故障ではない場合があります。修理・検査のご依頼前にもう一度ご確認ください。

【まずご確認ください】

「電源が入らない」「放送が映らない」などの場合は、まず電源およびアンテナの接続を確認してください。



- ・「電源プラグとコンセント」「電源コードと本体」は正しく接続されていますか？
- ・プラグやコードが抜けていませんか？

- ・アンテナと正しく接続されていますか？
→付属の SMA-F 変換アダプタを使用して接続してください。
- ・コードが抜けていませんか？
- ・端子部分が汚れていませんか？
- ・モバイル用のアンテナケーブルでは受信できません。
必ず室内アンテナ端子に接続してください。

こんな場合は ...		こちらをご確認ください
電源	電源が入らない	<ul style="list-style-type: none"> ・電源プラグ⇄コンセント / 電源コード⇄本機が抜けていませんか？ ・電源スイッチは正しく操作されていますか？
リモコン	リモコンの操作ができない	<ul style="list-style-type: none"> ・リモコンの乾電池が消耗していませんか？ (付属の電池は試供用に付き、ご購入後早めに新しい電池と交換してください) ・乾電池のプラス / マイナスが逆になっていませんか？ ・リモコンをテレビのリモコン受光部に正しく向けて操作していますか？ ・リモコンとテレビの間に遮断物はありませんか？
	CH+/- ボタンで特定のチャンネルが選局できない	<ul style="list-style-type: none"> ・チャンネル登録はされていますか？ →アンテナとの接続やアンテナの方向などをご確認の上、再度チャンネルスキャンを行ってください。 ※CATV やマンションの共聴システムをご利用の際はパスルー方式での受信に対応しているかご確認ください。
テレビを見ているとき	映像も音声も出ない	<ul style="list-style-type: none"> ・アンテナ線が外れていませんか？ →付属の SMA-F 変換アダプタを使用して接続します。 ・接続されていない入力先などに切り替えられていませんか？ ・外部機器との接続ケーブルが外れていませんか？
	映像は出るが、音声が出ない	<ul style="list-style-type: none"> ・消音状態になっていませんか？ ・音量が 0 になっていませんか？ ・イヤホン端子にイヤホンなどを接続していませんか？
	外部機器を視聴中に片側のスピーカーしか音が出ない	<ul style="list-style-type: none"> ・音声に関係する入力端子の接続ケーブルが外れていませんか？ →音声端子部がしっかりと挿入されているかご確認ください。
	音声中に異音が入る 映像にノイズが出る	<ul style="list-style-type: none"> ・本機の近くで携帯電話などの無線機器を使用していませんか？ →無線機器類は本機と離してご使用ください。 ・受信電波信号が弱い状態ではありませんか？ →受信レベルをご確認ください。
	映像が悪い	<ul style="list-style-type: none"> ・アンテナケーブル (元側 / 本機側) が外れていませんか？ ・アンテナケーブルの断線などありませんか？ ・設置されているアンテナの向きがずれていませんか？故障していませんか？ ・近所で落雷や電波障害などは起きていませんか？ ・1 本のアンテナ線を複数のテレビやチューナーなどに接続していませんか？ ・本機の近くで電磁波を発生させる電気製品を使用していませんか？ ・映像調整は正しく設定されていますか？ ・受信チャンネルは正しく設定されていますか？
	EWS (緊急警報放送) について	<ul style="list-style-type: none"> ・EWS (緊急警報放送) を受信すると、EWS を文字スーパー表示対応しています。自動起動には対応していません。

	こんな場合は ...	こちらをご確認ください
テレビを見ているとき	テレビ放送が映らない	<ul style="list-style-type: none"> miniB-CAS カードは正しく挿入されていますか？ →miniB-CAS カードを正しく挿入しないと、視聴できません。
	設置場所を変えたら（引越したら）視聴できなくなった ... など	<ul style="list-style-type: none"> 本機の設置場所を他のエリアに移動させた場合、改めてかんたん設定を行う必要があります。かんたん設定を再度実施して、正しくチャンネル設定を行なってください。
	液晶画面に小さな点がある	<ul style="list-style-type: none"> 液晶画面は精密な技術で製造されており、99.999%の有効画素が存在しています。ごくわずかな画素欠けや常に点灯する画素がある場合でも不良や故障ではございません。
その他	USB メモリのデータが再生できない	<ul style="list-style-type: none"> 保存されているデータが壊れていませんか？ 外部データのファイル形式が本機に対応した形式で保存されていますか？ →拡張子：(.jpg) など ※USBメモリの動作保証およびサポートは行っておりません。
	録画について	<ul style="list-style-type: none"> ハードディスクが使用できない / 登録できない。 →ハードディスクが録画用 USB ハードディスクであることをご確認ください。 →ハードディスクの USB ケーブルを一度テレビから抜き、再度つなぎ直してください。ハードディスクの外部電源を安定させ、USB 端子にダイレクトに接続してください。 →本機以外で使用したハードディスクは視聴できません。 録画した番組がないまたは録画されていない。 →録画中に電源プラグや接続ケーブルを抜くと、録画中の番組は保存されません。プラグやケーブルを抜くと、USB ハードディスクに保存されている番組が削除されるまたは録画データが壊れ再生できなくなる可能性があります。 →容量不足：ハードディスクの残容量を確認してください。 →ハードディスクの電源が切れてる。：ハードディスクの電源を ON してください。

お手入れについて

● 本体のお手入れ方法

柔らかい布で乾拭きをしてください。汚れがひどい場合は、中性洗剤を水で5～6倍に薄めて布に浸し、よく絞った後に本体を拭きます。その後、必ず乾いた布で再度本体を拭いてください。アルコールやシンナー等が付着すると、印刷や塗装がはげる場合がありますのでご注意ください。お手入れの際は必ず電源プラグをコンセントから抜いてください。

製品の廃棄について

- 製品のご使用が終了し、製品を廃棄する場合は、燃えないゴミや資源ゴミ、粗大ゴミ、小型家電回収等各自治体によって取り扱いが異なりますので、お住まいの自治体の指示に従ってください。

主な仕様

品番	WCM-TV1120
品名	11.6 インチコンパクトテレビ
パネルサイズ	11.6 インチ
液晶解像度	1366 × 768 ピクセル
輝度	250cd/ m ² (ELED バックライト)
受信チャンネル	地上デジタル放送 (UHF13~62CH)
受信信号方式	ISDB-T
アンテナ入力	屋内アンテナ接続用 (SMA タイプ) ▪ 付属の F コネクタ変換アダプタ使用
Type-C 電源入力	1 系統 ▪ 付属の電源ケーブルと AC アダプタを接続
AV 入力	1 系統
HDMI 入力	1 系統 ▪ HDMI Ver1.4
ヘッドホン出力	1 系統
USB 端子	1 系統 ▪ 録画用 (録画用 HDD を別途準備必要)、USB ファイル再生用
対応ファイル	JPEG、MP3、MPEG4、MPEG2
本体操作ボタン	チャンネル +、チャンネル -、音量 +、音量 -、消音、機能切替、電源
電源定格	PowerDelivery(PD)20W (DC12V/1.67A)
AC アダプタ	AC100V 50/60Hz ※国内専用製品です、海外では使用できません。
消費電力	15W(最大)
外形寸法	279(W) × 182(H) × 19(D) mm
本体質量	750g
リモコン	専用リモコン使用 (RC-TV1120)
付属品	リモコン、AC アダプタ (PD20W)、Type-C 電源用ケーブル (1.2m) Type-C 電源用ケーブル (3.0m)、SMA-F 型アンテナ変換アダプタ 取扱説明書、miniB-CAS、単四型乾電池 (試供品) × 2

※仕様および外観は改良のため予告なく変更する場合があります。

長年ご使用の製品点検を			
このような事は ありませんか？	<ul style="list-style-type: none"> ・電源コードや電源プラグが異常に熱い。 ・電源コードを動かすと通電したりしなかったりする。 ・製品に触れるとビリビリと電気を感じる。 ・その他の異常・故障がある。 	ご使用を 中止	<ul style="list-style-type: none"> ・故障や事故防止のため、スイッチを切り、電源プラグを抜いて、必ず販売店にご相談ください。